

# 日吉大社自然観察倶楽部通信

No.30 もんきつき自然塾 森と遊ぼう H28年8月11日

暑さの中、涼を求めて27名の参加者(子どものみの数)と日吉大社で森遊びをしてきました。去年に続いて2回目です。(⇒通信25 森と遊ぼう 川遊びを参照)

まずは、日吉会館で竹の水鉄砲を作ります。各自、好きな竹筒を選び、水を押し出すスポンジと布の部分を工夫しました。少しきつめに作るのがポイントです。



次は、宇佐宮前の参道でもり遊びです。最初は「ノーズ」というネイチャーゲームです。リーダーから出される色々な特徴から、動物の名前を当てていきます。



次は、動物ヒントリレーです。ばらばらに切られた動物の絵のカードから1枚だけ絵を見ることが出来ます。それをチームで話し合い、どんな動物がいたかを当てるゲームです。(写真は次のページ左上) みんな一生懸命走って、カードをめくり、答えが当たると歓声が上がっていました。ゲームが終わると、お昼ご飯です。待ちきれずに川の側でご飯を食べている家族もいました。いよいよ川遊びです。



日吉会館で濡れてもいい服装に着替え、[大宮川で川遊び](#)をしました。長い間雨が降っていないので、水位はとても低く、遊びやすくなっています。水が落ち込んでいるところは深い・石の上の濡れたコケは滑る…など、基本的な注意を確認して川に入りました。作った水鉄砲で遊ぶ子、川の中の水生昆虫や魚・サワガニを捕まえる子、箱メガネで水中を覗いている子など、それぞれが楽しい遊びを見つけていきます。岩がゴロゴロしていますが、皆で声を掛け合って川を登っていきました。



今回、日吉大社さんの協力で川遊びを満喫できましたが、子どもも大人も川に触れ合う機会が減っているように思えます。川遊びのマナーが悪い・事故が多いといった問題も、経験不足が一因ではないでしょうか？ 普段の大宮川の水位を知っていたり、動かした石を戻したりする事などが、当たり前であってほしいのですが… 夏休みに親子が色々な自然に気づくきっかけになれば、私たちも幸いです。

笑顔の子どもたちと、来年出会えることを祈って、日吉会館でさよならしました。ただ、遊び足りなかった(たくさんの)子たちは、境内で夕方まで遊んでいました。

[日吉大社自然観察倶楽部HP](#)

<http://hiyositaishasizenkansatu.jimdo.com>